

全国の書店・ネット書店
からご購入ください

2022年
10月4日
(火)発売



■書籍概要

書名：奇跡のプリマ・ドンナ

オペラ歌手・三浦環の「声」を求めて

著者名：大石 みちこ

刊行日：2022年10月4日

定価：2,300円（＋税）

体裁：四六判並製・296P

発行：KADOKAWA

ISBN:978-4-04-605622-1

**未公開、未発表の手紙を含む資料から、新たな三浦環像を描き出す
日本の芸術史に新たな光を当てる、重厚な伝記ノンフィクション**

「芸術家は社会の花です。(略)妻だからといって家庭にとじこめることは公德を無視した封建思想です、芸術に対する大きな冒瀆です」(三浦政太郎)

明治～昭和期に「声」一つでプリマ・ドンナの階段を駆け上がり、東京音楽学校、帝国劇場、ロイヤル・アルバート・ホール、ホワイトハウスなどで公演を行ったオペラ歌手・三浦環。

本人直筆の手紙を含む膨大な資料や生前の三浦環を知る人物による証言を踏まえ、彼女の人間像とドラマを流麗な筆致でつづった著者初の伝記ノンフィクション。

●著者：大石 みちこ

東京都出身。脚本家。東京藝術大学大学院映像研究科客員教授。東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻修了後、2008年映画「東南角部屋二階の女」（池田千尋監督）で脚本家デビュー。主な作品に映画「ゲゲゲの女房」「楽隊のうさぎ」「ドライブイン蒲生」、アニメーション「ヒバクシャからの手紙 貴女へ」、NHKスペシャル「ドラマ 星影のワルツ」がある。